

3

第3章

オペレータID編

オペレータ ID

オペレータIDについて

親オペレータID	お申込み時にNTTコミュニケーションズからお渡しするIDです。 子オペレータIDを払い出すことができます。
子オペレータID	親オペレータIDによって払い出されたオペレータIDです。 子オペレータIDごとに業務権限を設定できます。例えば照会業務のみ可能とするなど、業務を制限することができます。また、操作可能なサービス番号（着信番号）を特定することもできます。 子オペレータIDが認証ロックアウトした場合は、親オペレータIDで解除できます。P280を参照してください。

子オペレータIDの操作対象によるメニュー利用可否

■カスタムコントロール

操作 区分	カスコン実行 業務区分	機能		操作対象			
				サービス番号	ACDグループID ^{*1}	着信番号 ^{*2}	
カスコンまたはカスコンソフトウェア	全業務または照会のみ	1. 時間外・ 受付先変更設定	時間帯パターン	サービス番号別時間帯パターン	○	×	×
				サービス番号別着信番号時間帯パターン	○	×	○
				ACDグループ別時間帯パターン	○	○	×
			スケジュール情報	サービス番号スケジュール情報	○	×	×
				サービス番号別着信番号スケジュール情報	○	×	○
				ACDグループスケジュール情報	○	○	×
		2. 回線数変更設定	回線数変更パターン	回線数変更時間帯パターン	○	×	○ ^{*3}
			回線数変更スケジュール情報	回線数変更スケジュール情報	○	×	○ ^{*4}
		3. リアルタイム 回線数設定	リアルタイム回線数設定	リアルタイム回線数	○	×	○
				リアルタイム回線数一括変更	○	×	○
		4. 分配比設定	分配比パターン	分配比時間帯パターン	○	○	×
			分配比スケジュール情報	分配比スケジュール情報	○	○	×
		5. ACDグループ設定	ACDグループ設定	ACDグループ情報	○	○	×
				ACDグループメンバーリスト	○	○	×
		6. コールフロー スケジュール設定	コールフローパターン	コールフローパターン	○	×	×
			コールフロースケジュール	コールフロースケジュール情報	○	×	×
		7. 話中時設定（※）	話中時設定	サービス番号別着信番号別話中時迂回先	○	×	○
				ACDグループ話中時迂回先	○	○	×
		8. 同時接続数照会	同時接続数照会	着信番号一覧照会	○	×	○
				サービス番号別着信番号一覧照会	○	×	○
		9. 発信地域指定	発信地域指定設定	発信地域指定	○	×	×
		10. 発信端末拒否機能	発信端末拒否設定	発信端末拒否設定	○	×	×
		11. 受付状態変更	受付状態変更	着信番号状態設定	○	×	○
				ACDグループ状態設定	○	○	×
		12. 発信地域ルーティング設定	発信地域ルーティング設定	発信地域ルーティング設定	○	×	×
		13. 発信電話番号ルーティング設定	発信電話番号ルーティング設定	発信電話番号ルーティング設定	○	×	×
		14. 発信局番ルーティング設定	発信局番ルーティング設定	発信局番ルーティング設定	○	×	×
		15. 発信端末種別ルーティング設定	発信端末種別ルーティング設定	発信端末種別ルーティング設定	○	×	×
		16. ルーティング一括設定	ルーティング一括設定	ルーティング一括設定	○	×	×
				ルーティング一括照会	○	×	×
				ルーティング一括設定結果照会	○	×	×
		17. 接続先案内設定	接続先案内 ガイダンス設定情報	サービス番号接続先案内ガイダンス	○	×	×
				サービス番号別着信番号接続先案内ガイダンス	○	×	○
		18. エージェント 稼働状況照会	エージェント稼働状況照会	エージェント稼働履歴照会	○	○ ^{*5}	○
				エージェント稼働状態照会（サマリ）	○	○ ^{*5}	○
				エージェント稼働状態照会（詳細）	○	○ ^{*5}	○

操作 区分	カスコン実行 業務区分	機能			操作対象		
					サービス番号	ACDグループID ^{*1}	着信番号 ^{*2}
カスコンまたはカスコンナトラヒック	全業務または照会のみ	19.オリジナルガイダンス	オリジナルガイダンス	オリジナルガイダンス名	○	×	×
				オリジナルガイダンス登録	○	×	×
				オリジナルガイダンス変更	○	×	×
				オリジナルガイダンス照会	○	×	×
				オリジナルガイダンス接続元照会	○	×	×
				基本ガイダンス照会	○	×	×
		20.各種情報照会	契約情報照会	サービス番号別着信番号一覧照会	○	○ ^{*6}	○
				着信番号別サービス番号一覧照会	○	×	○
			接続元照会	○	○ ^{*7}	○ ^{*8}	
		操作履歴照会	カスタムコントロール履歴照会	×	×	×	
			21.待合せ設定	待合せパターン	待合せ時間帯パターン	○	×
		待合せスケジュール情報		待合せスケジュール情報	○	×	○ ^{*4}
		22.リアルタイム待合せ数設定	リアルタイム待合せ数設定	リアルタイム待合せ数	○	×	○
		23.ウィスパー設定	ウィスパー	発側・着側ガイダンス(識別音)設定情報	○	×	○
		24.迷惑電話拒否設定	迷惑電話拒否設定	迷惑電話拒否リスト登録	○	×	×
				迷惑電話拒否リスト照会	○	×	×
		25.通話量設定	通話量設定	通話量	○	×	○
		26.事前料金通知設定	事前料金通知設定	事前料金通知ガイダンス	○	×	×
		27.話中時・ 無応答時設定	(リダイヤル待ち) 話中時・無応答時設定	サービス番号別着信番号別話中時・無応答時迂回先	○	×	○
				A C Dグループ話中時・無応答時迂回先	○	○	×
		28.入力指示ルーティング設定	入力指示ルーティング設定	入力指示ルーティング設定	○	×	×
		29.ウィスパー設定(通話ガイダンス(入力結果通知))	ウィスパー	着側ガイダンス(入力結果通知)設定情報	○	×	×
		30.メッセージ 蓄積情報照会	メッセージ蓄積情報照会	契約BOX一覧照会	○	×	×
				メッセージ蓄積シナリオ接続元照会	○	×	×
		31.基本ガイダンス照会	基本ガイダンス照会	基本ガイダンス照会	○	○	○

■トラヒック照会

操作区分	トラヒック照会業務区分	メニュー		操作対象		
				サービス番号	ACDグループID ^{*1}	着信番号 ^{*2}
トラヒックまたはカスコンナトラヒック	利用状況照会	01. 利用状況照会	サービス番号別トラヒック照会	○	×	×
			サービス番号別着信 ACD グループ別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	×
			サービス番号別着信電話番号別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	○
			着信電話番号 (CN) 別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	○
			サービス番号別発信地域別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	○
			サービス番号別発信端末別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	○
			一括要求	○	○ ^{*5}	○ ^{*10}
		02. 入力単位トラヒック照会	サービス番号別入力指示ルーティング別トラヒック照会	○	×	×
			サービス番号別音声認識プロンプト別トラヒック照会	○	×	×
		05. ファイル作成状況照会	ファイル作成状況照会	○	○	○

■トラヒックレポート

操作区分	トラヒックレポート業務区分	メニュー		操作対象		
				サービス番号	ACDグループID ^{*1}	着信番号 ^{*2}
トラヒックまたはカスコンナトラヒック	レポート照会	06. 接続確認内容照会	接続確認内容照会	○	○ ^{*5}	○
		07. トラヒックレポート作成管理	トラヒックレポート作成情報変更	×	×	×
		08. トラヒックレポート作成	自動出力レポート取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			自動出力レポート一括取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート作成	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート一括取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
	レポート管理	06. 接続確認内容照会	接続確認内容照会	○	○ ^{*5}	○
		07. トラヒックレポート作成管理	トラヒックレポート作成情報照会・変更	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
		08. トラヒックレポート作成	自動出力レポート取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			自動出力レポート一括取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート作成	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート一括取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}

注意事項

- ※1 操作対象が「全ACDグループID」の場合はサービス番号配下の全てのACDグループが操作(照会)可能であり、「ACDグループID」の場合は操作対象に登録されているACDグループのみ操作(照会)可能です。
- ※2 操作対象が「全着信番号」の場合はサービス番号配下の全ての着信番号が操作(照会)可能であり、「着信番号」の場合は操作対象に登録されている着信番号のみ操作(照会)可能です。
- ※3 時間帯の変更はできません。
- ※4 照会のみ可能です。
- ※5 ACDグループ内の着信番号のみ可能です。
- ※6 操作対象のACDグループ内の着信番号のみでなく、サービス番号に契約している全ての着信番号が表示されます。
- ※7 ACDグループのみ可能です。(ACDグループ内の着信番号は不可)
- ※8 着信番号のみ可能です。
- ※9 操作対象がACDグループIDまたは着信番号の場合もサービス番号単位のトラヒックレポートが作成・変更・取得できます。
- ※10 「サービス番号別着信電話番号別」と「着信電話番号(CN)別トラヒック照会」のみ可能です。

1-1 子オペレータIDを登録する

◆次の設定例で、子オペレータIDを払い出す方法について説明します。

設定例

サービス番号「0120XXXXXX」の着信番号「03XXXXXXX1」のみの
カスコン操作およびトラヒック照会(利用状況照会)が可能な子オペレータIDを登録します。

<オペレータ情報>

アクセス種別	インターネット経由のみ
--------	-------------

<端末使用者情報>

端末使用者所属名	〇〇支店
端末使用者名	〇〇担当
端末使用者連絡先番号	06XXXXXXX1
操作区分	カスコン+トラヒック
操作対象	着信番号
カスコン実行業務区分	全業務
トラヒック照会業務区分	利用状況照会
トラヒックレポート業務区分	不可
オリジナルトラヒックレポート業務区分	不可
備考	〇〇支店) 〇〇担当

<操作対象情報>

サービス番号	0120XXXXXX
操作番号	03XXXXXXX1

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

99. オペレータID

01. オペレータID

02. オペレータID登録

オペレータID登録業務

保存 閉じる ヘルプ

オペレータID : **払出** オペレータIDクラス :

<オペレータ情報>
パスワード : アクセス種別 :

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 :

端末使用者名 :

端末使用者連絡先番号 : キーワード : (半角英数8~20桁)

操作区分 : 操作対象 :

カスコン実行業務区分 : トラヒック照会業務区分 :

トラヒックレポート業務区分 : オリジナルトラヒックレポート業務区分 : ☐ 不可 ☐ 可

備考 :

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1			
2			

1

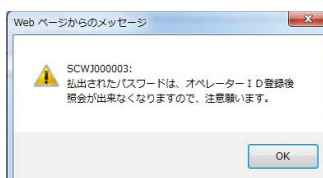
「払出」ボタンをクリックします。

→子オペレータIDとパスワードが表示されます。



ご注意 必ずお読みください。

●オペレータIDとパスワードは必ずメモをおとりください。パスワードは、払い出し時のみ確認できます。「オペレータID照会」メニューなどでは、確認できません。



オペレータID登録業務

保存 開く ヘルプ

オペレータID : XXXXXXXXX1 提出 オペレータIDクラス : C:カスタム端末

<オペレータ情報>
パスワード : XXXXXXXX アクセス種別 : インターネット経由のみ

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>
 端末使用者所属名 : ○○支店
 端末使用者名 : ○○担当
 端末使用者連絡先番号 : 06XXXXXXX1 キーワード : (半角英数8〜20桁)
 操作区分 : カスコン+トラヒック 操作対象 : 着信番号
 カスコン実行業務区分 : 全業務 トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会
 トラヒックレポート業務区分 : 不可 オリジナルトラヒックレポート業務区分 : ☒ 不可 ☐ 可
 備考 : ○○支店 ○○担当

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1	0120XXXXXX		03XXXXXXX1
2			

<E-mail情報>

項番	E-mailアドレス	備考	テストメール
1			メール送信
2			メール送信
3			メール送信

便利な使い方

- 「キーワード」と「E-mailアドレス」を入力すると、カスタムコントロールからロック解除およびパスワードの初期化ができます。カスタムコントロールからのロック解除およびパスワード初期化方法についてはP280「カスタムコントロールからロックアウトを解除する」を参照してください

2

<オペレータ情報>に必要な項目を入力します。
「アクセス種別」から「インターネット経由のみ」を選択します。

【参考】「ダイヤルアップのみ」「両方可」を選択の場合は、<発ID情報>にダイヤルアップ番号を設定してください。ダイヤルアップ番号は「050」で始まるIP電話など、フリーダイヤルに電話をかけられない番号は設定できません。

3

<端末使用者情報>に必要な項目を入力します。
「端末使用者所属名」に「○○支店」と入力します。「端末使用者名」に「○○担当」と入力します。「端末使用者連絡先番号」に「06XXXXXXXX1」と入力します。「操作区分」から「カスコン+トラヒック」を選択します。「操作対象」から「着信番号」を選択します。「カスコン実行業務区分」から「全業務」を選択します。「トラヒック照会業務区分」から「利用状況照会」を選択します。「トラヒックレポート業務区分」から「不可」を選択します。「オリジナルトラヒックレポート業務区分」から「不可」ラジオボタンを選択します。「備考」に「○○支店」○○担当」と入力します。

4

<操作対象情報>に必要な項目を入力します。
「サービス番号」に「0120XXXXXX」、「操作番号」に「03XXXXXXXX1」と入力します。

【参考】 サービス番号を複数設定することもできます。ただし、親オペレータIDで操作可能なサービス番号に限ります。操作番号は、ACDグループIDと着信番号を同時に設定することはできません。

5

「保存」ボタンをクリックします。

➡「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレータIDが登録されます。



【注意】 必ずお読みください。

- 「トラヒックレポート業務区分」から「レポート照会」または「レポート管理」を選択した場合、<操作対象情報>で操作番号をACDグループIDまたは着信番号に設定していても、サービス番号単位のトラヒックレポートを作成・変更・取得できません。「オリジナルトラヒックレポート業務区分」から「可」を選択した場合も同様です。操作対象をACDグループIDまたは着信番号に設定した場合、「トラヒックレポート業務区分」および「オリジナルトラヒックレポート業務区分」は「不可」を選択することをお奨めします。
- 子オペレータIDの照会または変更時にIDが特定できるように、「備考」に「端末使用者名」などを入力してください。（子オペレータID検索時には、端末使用者所属名および端末使用者名は照会できません）

1-2 子オペレーターIDを変更・廃止する

◆次の変更例で、子オペレーターIDを変更・廃止する方法について説明します。

変更例

子オペレーターID「XXXXXXXXX1」の操作権限を次のように変更します。

操作区分	カスコン	▶	カスコン+トラヒック
カスコン実行業務区分	照会のみ	▶	全業務
トラヒック照会業務区分	不可	▶	利用状況照会
操作番号	03XXXXXXXX1	▶	03XXXXXXXX1 03XXXXXXXX2

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

99. オペレーターID

01. オペレーターID

02. オペレーターID変更

オペレーターID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て
サービス番号 :

オペレーターID状態 : 使用中
操作対象番号 :

検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒック
1		XXXXXXXXX1	若信番号	カスコン	照会のみ	¥
2		XXXXXXXXX2	全若信番号	カスコン+トラヒック	全業務	¥
3		XXXXXXXXX3	ACDグループID	カスコン+トラヒック	全業務	¥

便利な使い方

- 「操作対象」「オペレーターID状態」「サービス番号」「操作対象番号」を入力すると、該当の子オペレーターIDのみ表示されます。

オペレーターID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て
サービス番号 :

オペレーターID状態 : 使用中
操作対象番号 :

検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒック
1	詳細	XXXXXXXXX1	若信番号	カスコン	照会のみ	¥
2	詳細	XXXXXXXXX2	全若信番号	カスコン+トラヒック	全業務	¥
3	詳細	XXXXXXXXX3	ACDグループID	カスコン+トラヒック	全業務	¥

1

「検索」ボタンをクリックします。

→画面下に<照会結果>が表示されます。

2

該当の「詳細」ボタンをクリックします。

→選択した子オペレーターIDの設定情報が表示されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXX01 オペレーターIDクラス : C:カスタム端末

<オペレータ情報>
パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : OO支店
 端末使用者名 : OO担当
 端末使用者連絡先番号 : 060XXXXXX01 キーワード : (半角英数8~20桁)
 認識ロックアウトフラグ : ☒ 接続可能 ☐ 接続不可
 操作区分 : カスコン+トラヒック オペレーターID状態 : ☒ 使用中 ☐ 未使用
 カスコン実行業務区分 : 全業務 操作対象 : 着信番号
 トラヒックレポート業務区分 : 不可 トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会
 オリジナルトラヒックレポート業務区分 : ☒ 不可 ☐ 可
 備考 : OO支店 OO担当

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1	0120XXXXXX	NTTコミュニケーションズ株式会社	030XXXXXX01
2	0120XXXXXX	NTTコミュニケーションズ株式会社	030XXXXXX02

<E-mail情報>

項番	E-mailアドレス	備考	テストメール
1			メール送信
2			メール送信
3			メール送信

便利な 使い方

- 「キーワード」と「E-mailアドレス」を入力すると、カスタムコントロールからロック解除およびパスワードの初期化ができます。カスタムコントロールからのロック解除およびパスワード初期化方法についてはP280「カスタムコントロールからロックアウトを解除する」を参照してください

子オペレーターIDを変更する場合

3

<端末使用者情報>に必要な項目を入力します。
「操作区分」から「カスコン+トラヒック」を選択します。「カスコン実行業務区分」から「全業務」を選択します。「トラヒック照会業務区分」から「利用状況照会」を選択します。

4

<操作対象情報>に必要な項目を入力します。
項番2のサービス番号に「0120XX XXXX」、操作番号に「03XXXXXX X2」と入力します。

5

「保存」ボタンをクリックします。

➡「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレーターIDの設定情報が更新されます。

参考 <オペレータ情報>の「アクセス種別」から「ダイヤルアップのみ」「両方可」を選択の場合は、<発ID情報>にダイヤルアップ番号を設定してください。ダイヤルアップ番号は「050」で始まるIP電話など、フリーダイヤルに電話をかけられない番号は設定できません。

参考 サービス番号を複数設定することもできます。ただし、親オペレーターIDで操作可能なサービス番号に限ります。操作番号は、ACDグループIDと着信番号を同時に設定することはできません。

！ ご注意 必ずお読みください。

- 「トラヒックレポート業務区分」から「レポート照会」または「レポート管理」を選択した場合、<操作対象情報>で操作番号をACDグループIDまたは着信番号に設定していても、サービス番号単位のトラヒックレポートを作成・変更・取得できません。「オリジナルトラヒックレポート業務区分」から「可」を選択した場合も同様です。操作対象をACDグループIDまたは着信番号に設定した場合、「トラヒックレポート業務区分」および「オリジナルトラヒックレポート業務区分」は「不可」を選択することをお奨めします。
- 子オペレーターIDの照会または変更時にIDが特定できるように、「備考」に「端末使用者名」などを入力してください。（子オペレーターID検索時には、端末使用者所属名および端末使用者名は照会できません）

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXXXX1 オペレーターIDクラス : C:カスタム端末

<オペレータ情報>

パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ

廃止 ☒

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4	
6		7		8		9	

子オペレーターIDを廃止する場合

6

「廃止」チェックボックスにチェックをつけます。

7

「保存」ボタンをクリックします。

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレーターIDが廃止されます。

！ **で注意** 必ずお読みください。

●利用していない子オペレーターIDはセキュリティ確保のため、廃止してください。

子オペレーターIDの有効利用

サービス番号や着信番号の廃止により、利用できなくなった子オペレーターIDを再利用できます。

オペレーターID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て オペレーターID状態 : 未使用

サービス番号 : 検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒック
1	詳細	XXXXXXXXXX1	着信番号	カスコン	照会のみ	※
2	詳細	XXXXXXXXXX2	全着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	※
3	詳細	XXXXXXXXXX3	ACDグループID	カスコン+トラヒック	全業務	※

1

「オペレーターID状態」から「未使用」を選択し、「検索」ボタンをクリックします。

2

該当の「詳細」ボタンをクリックします。

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXXXX1 オペレーターIDクラス : C:カスタム端末

<オペレータ情報>

パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ

廃止 ☐

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : ○○支店

端末使用者名 : ○○担当

端末使用者連絡先番号 : 06XXXXXXXXX キーワード : (半角英数8～20桁)

認証ロックアウトフラグ : ☒ 接続可能 ☐ 接続不可

操作区分 : カスコン+トラヒック

カスコン実行業務区分 : 全業務

トラヒックレポート業務区分 : 不可

備考 : ○○支店) ○○担当

オペレーターID状態 : ☒ 使用中 ☐ 未使用

操作対象 : 着信番号

トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会

オリジナルトラヒックレポート業務区分 : ☒ 不可 ☐ 可

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1			
2			

「オペレーターID状態」を「使用中」に変更し、「端末使用者情報」の変更および「操作対象情報」に新たに番号を設定することで、子オペレーターIDを再利用できます。

1-3 子オペレーターIDを照会する

◆ 次の照会例で、子オペレーターIDの設定内容を照会する方法について説明します。

照会例 子オペレーターID「XXXXXXXXX1」の設定内容を照会します。

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

99. オペレーターID

01. オペレーターID

01. オペレーターID照会

オペレーターID照会業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て
サービス番号 :
オペレーターID状態 : 使用中
操作対象番号 :
検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒッ
1						

便利な
使い方

●「操作対象」「オペレーターID状態」「サービス番号」「操作対象番号」を入力すると、該当の子オペレーターIDのみ表示されます。

1

「検索」ボタンをクリックします。

→画面下に<照会結果>が表示されます。

オペレーターID照会業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て
サービス番号 :
オペレーターID状態 : 使用中
操作対象番号 :
検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒッ
1	詳細	XXXXXXXXX1	着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	
2	詳細	XXXXXXXXX2	全着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	
3	詳細	XXXXXXXXX3	ACDグループID	カスコン+トラヒック	全業務	

2

該当の「詳細」ボタンをクリックします。

→選択した子オペレーターIDの設定情報が表示されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

オペレーターID照会業務

戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXXXX1 オペレーターIDクラス : C:カスタマ端末

<オペレーター情報>

パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属店 : ○○支店
端末使用者名 : ○○担当
端末使用者連絡先番号 : 06XXXXXXXXX1 キーワード : (半角英数8~20桁)
認証ロックアウトフラグ : ☒ 接続可能 ☐ 接続不可 オペレーターID状態 : ☒ 使用中 ☐ 未使用
操作区分 : カスコン+トラヒック 操作対象 : 着信番号
カスコン実行業務区分 : 全業務 トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会
トラヒックレポート業務区分 : 不可 オリジナルトラヒックレポート業務区分 : ☒ 不可 ☐ 可
備考 : ○○支店 ○○担当

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1	0120XXXXXX	NTTコミュニケーションズ株式会社	03XXXXXXXXX1
2	0120XXXXXX	NTTコミュニケーションズ株式会社	03XXXXXXXXX2

<E-mail情報>

項番	E-mailアドレス	備考	テストメール
1			メール送信
2			メール送信

3

必要な項目を確認します。

1-4 子オペレータIDのパスワード変更・認証ロックアウトを解除する

◆次の変更例で、子オペレータIDのパスワードの変更・認証ロックアウトを解除する方法について説明します。

変更例 子オペレータID「XXXXXXXXX1」のパスワード変更および認証ロックアウトを解除します。

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

99. オペレータID

01. オペレータID

03. オペレータID変更

オペレータID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て オペレータID状態 : 使用中
サービス番号 : 操作対象番号 : 検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレータID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒッ
1	詳細	XXXXXXXXX1	着信番号	カスコントラヒック	全業務	
2	詳細	XXXXXXXXX2	全着信番号	カスコントラヒック	全業務	

便利な
使い方

●「操作対象」「オペレータID状態」「サービス番号」「操作対象番号」を入力すると、該当の子オペレータIDのみ表示されます。

1

「検索」ボタンをクリックします。

→画面下に<照会結果>が表示されます。

オペレータID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て オペレータID状態 : 使用中
サービス番号 : 操作対象番号 : 検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレータID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒッ
1	詳細	XXXXXXXXX1	着信番号	カスコントラヒック	全業務	
2	詳細	XXXXXXXXX2	全着信番号	カスコントラヒック	全業務	

2

該当の「詳細」ボタンをクリックします。

→選択した子オペレータIDの設定情報が表示されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

オペレータID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレータID : XXXXXXXXXX1 オペレータIDクラス : C:カスタム端末

<オペレータ情報>

パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ 廃止 ☐

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : ○○支店
端末使用者名 : ○○担当
端末使用者連絡先番号 : 08XXXXXXXXX1
認証ロックアウトフラグ : ☒ 接続可能 ☐ 接続不可 キーワード : (半角英数8~20桁)
操作区分 : カスコントラヒック 操作対象 : 着信番号
カスコン実行業務区分 : 全業務 トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会
トラヒックレポート業務区分 : 不可 オリジナルトラヒックレポート業務区分 : ☒ 不可 ☐ 可
備考 : ○○支店 ○○担当

パスワードを変更する場合

3

「パスワード」に新しく設定する「パスワード」を入力します。

4

「保存」ボタンをクリックします。

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレータIDのパスワードが更新されます。

参考 パスワードは、半角の英数・大小文字を混在して8文字以上20文字以内で設定してください。ただし、現在のパスワードを含み、直近4回までに利用したパスワードは設定できません。

！ ご注意 必ずお読みください。

●ダイヤルアップ接続の場合は、パスワードを変更時に、必ずダイヤルアップ接続の設定ウィザードのパスワードも変更してください。

認証ロックアウトを解除する場合

5

「認証ロックアウトフラグ」から「接続可能」ラジオボタンを選択します。

6

「保存」ボタンをクリックします。

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレーターIDの認証ロックアウトが解除されます。

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : 0000000001 オペレーターIDクラス : C:カスタム端末

<オペレータ情報>

パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ 廃止 ☐

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : 〇〇支店

端末使用者名 : 〇〇担当

端末使用者連絡先番号 : 06100000001

認証ロックアウトフラグ : ☒ 接続可能 ☐ 接続不可 オペレーターID状態 : ☒ 使用中 ☐ 未使用

操作区分 : カスコン+トラヒック 操作対象 : 着信番号

NTT Communications NTTコミュニケーションズ www.ntt.com ログアウト

フリーダイヤル ナビダイヤル

カスタムコントロール

ユーザー認証

オペレーターID

パスワード

ログイン クリア

故障のお問合せは下記までご連絡ください。

NTTコミュニケーションズ(株)
故障受付担当
0120-432060(24時間受付)

認証ロックアウトの解除・パスワードを忘れた方はこちらから

推奨ブラウザは、マイクロソフト社のInternet Explorer 11 (IE11)になりますので、Windows7/IE11までの環境でご利用をお願いいたします。なお、IE以外のブラウザは動作保証しておりません。

NTT Communications NTTコミュニケーションズ www.ntt.com ログアウト

<お客様ご自身で仮PWの発行が行えます>

パスワードリセット画面

パスワードをリセットするには下記フィールドに入力してください。
キーワードとメールアドレスは事前の登録が必要です。

オペレーターID: キーワード: メールアドレス:

送信 クリア 戻る

キーワード、メールアドレスが未登録のため、上記操作ができない方は、0570-064020にご連絡ください。

NTT Communications

カスタム パスワード変更画面

カスタム パスワード変更画面です、パスワードを変更するには下記フィールドの
変更前、変更後のパスワード、変更後のパスワード確認を入力してください。

変更前のパスワード 仮パスワード

変更後のパスワード 新しいパスワード

変更後のパスワード確認 新しいパスワード

変更 クリア

カスタムコントロールからロックアウトを解除する

7

カスタムコントロールのログイン画面から「ロックアウトの解除・パスワードを忘れた方はこちら」のリンクをクリックします。

→「パスワードリセット画面」が表示されます。

参考 カスタムコントロールからロックアウトを解除するには、事前にオペレーターIDへ「キーワード」と「メールアドレス」を登録する必要があります。オペレーターID情報の登録についてはP274「子オペレーターIDを登録する」を参照してください。

8

「オペレーターID」、「キーワード」「メールアドレス」を入力します。
(画面A)

9

「送信」ボタンをクリックします。(画面B)

→入力したメールアドレスに「仮パスワード発行のお知らせ」が送信されます。

参考 「オペレーターID」、「キーワード」、「メールアドレス」がオペレーターIDに登録された情報と合致しないと、「仮パスワード発行のお知らせ」は送信されません。オペレーターID情報の照会についてはP279「子オペレーターIDを照会する」を参照してください。

10

「パスワード変更画面」で必要な項目を入力し、パスワードの初期化を行います。「変更前パスワード」に「仮パスワード」を入力します。「変更後のパスワード」および「変更後のパスワード確認」に「新しいパスワード」を入力します。パスワードの変更についてはP19「パスワード変更」を参照してください。



ご注意 必ずお読みください。

- 親オペレーターIDのロックアウト解除は、下記にご連絡ください。
NTTコミュニケーションズ(株) 故障受付担当 0570-064020(24時間受付)